

UNIVERSITY CONSORTIUM KYOTO

No. 41
2011.10



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto
URL <http://www.consortium.or.jp>

特集1

京都華頂大学の誕生!

—100年の歴史を礎に
未来を切り拓く女性を育成—

特集2

ノートテイクについての
理解を深める



京都華頂大学の誕生！

— 100年の歴史を礎に未来を切り拓く女性を育成 —

京都華頂大学 学長
中野 正明



今年4月に京都華頂大学が開学し、大学コンソーシアム京都の加盟校として仲間入りさせていただきました。新設の京都華頂大学は華頂短期大学の一部を改組、認可を受けた大学で、入学定員95名、3年次編入学定員10名、収容定員400名の単学女子の四年制大学です。華頂短期大学には55年を超える歴史と伝統があり、大学名に付している「華頂」の名称は、華頂短期大学の前身である華頂女学院の設立に深い関わりのある浄土宗総本山知恩院の山号が「華頂山」と称されることに拠るものであり、その名の由来は中国天台山の一嶺「華頂峯」にあると言われてしています。

その華頂女学院は明治44年（1911）、知恩院山内の華頂宮旧邸跡に誕生いたしました。知恩院顧問会による「七百年御忌記念事業トシテ旧教校跡ヲ女子大学トスルハ時機ニ適シタル好箇ノ記念ナレバ之ガ設立ヲ企画スルコト」という答申を受け、知恩院第79世門跡である山下現有大僧正猗下が女学院の創立に尽力いたしました。この答申にあるように華頂女学院は総本山知恩院の法然上人700年御遠忌を記念した「女子大学の設立」を目指した創立であったわけで、100年後の今年、800年大遠忌を記念した京都華頂大学の誕生は、誠に時宜にかなった事業であると言えるわけであります。

本学の建学の精神は学校法人佛教教育学園内に存する佛教大学と華頂短期大学と同様に、「浄土宗宗祖法然上人の佛教精神に基づく教育」であります。法人としては同一法人の佛教大学は男女共学の高等教育機関としてその社会的役割を十分に果たしているところではありますが、この度の女子単学による京都華頂大学の設置により、高等教育においても女子単学教育による教育効果を重視する姿勢を鮮明に打ち出し、男女共学・女子単学双方の教育効果を主張するとともに、教育に内包する教育観、人間観、社会観、人生観等の特徴を明らかにし、女子単学の高等教育としては短期大学士課程教育の提供にのみ留まっていたわけでありますが、女子単学教育の有為性をさらに主張していきたいと考えています。

京都華頂大学の教育内容

京都華頂大学には「現代家政学部現代家政学科」の1学部、1学科を設置し、児童学コース、ライフデザインコース、人間福祉学コースを設け、本学の建学の精神である法然上人の佛教精神に基づいた特色ある教育課程として、現代・未来の健全な社会の建設を目的とした人間教育をスローガンに、生活者の視点に立って人間の生活構造という空間的な横軸とライフデザインという時間的な縦軸双方からアプローチし、生活経営学の見地より関連する広範な諸課題を研究教育の対象とし、21世紀社会における新しい時代の家族・家庭を中心とした人間生活の在りかたを構築することを狙いとしています。

日本社会が抱える人口減少、超少子高齢化の克服には、男女共同参画社会の実現に向けた諸々の課題がありますが、この問題について、人間個人すなわち生活者の立場から、子育て、家庭教育、住宅問題、家計、食生活、介護、地域との関わりなど、人間としての広範な人生設計、すなわち生活管理、生活経営上の課題と位置付けたくうえで社会に対峙し、新しい時代の家族・家庭の在り方について考えていく必要があります。まず人間は生活者として一個の個人であり人間単体としての存在であることを深く認識し、新しい時代の家族・家庭の在り方の変化に伴って地域、あるいは社会とはどのような関わり方が必要となるのであろうか。生活構造という空間的な横軸に、まず人間すなわち生活者としての個人、家族・家庭、地域、社会を想定し、その人間個人の生涯における人生設計すなわちライフデザインという時間的な縦軸に、乳幼児期、児童期、成年期、高齢者期という各ライフステージを当てて考えます。このライフステージの立場を履修モデルコースとして児童学コース、ライフデザインコース、人間福祉学コースというモデルカリキュラムを設定することによって、特に問題意識を特化して学べるようにしています。

京都華頂大学の人材養成の目的

四年制大学である本学では、四年間の学士課程教育の特色化を図り、短期大学士課程とその違いを明確化することによって、両大学の学生相互にその目的と社会的使命の理解を深め、学習面における相乗効果が期待できるものと考えています。

本学の現代家政学部現代家政学科の教育の趣旨・目的、必要性、養成する人材像としては、一個の人間として人生設計を見据えながら家族・家庭、地域、社会との関わりを考えることができ、生活者と職業人双方の立場に立って男女共同参画社会、多文化共生社会の担い手となっていくことができる人材を養成することを目的としておりますが、そのためには自らの問題意識のもとに課題を設定しそれを解決・探求する能力が求められるわけです。

そして社会人、職業人としては男女共同参画社会、多文化共生社会の担い手として、企業の総合職、教育者、指導者として、将来は管理・監督を負託され、我が国の健全な社会の建設のために多くの人々から期待されるような人材養成を目指してまいります。

ノートテイクについての理解を深める



インターンシップ学生

河野 里美 (京都文教大学3年生)

はじめに!

ノートテイク養成講座という取り組みを、一人でも多くの方に知っていただきたいと思い、今回この話題を取り上げました。ノートテイクについて調べてみると新たな発見があり、今までの自分の解釈が間違っていたということにも気付かされました。十分に伝えきれていない部分もあるかと思いますが、この記事をきっかけにノートテイクに興味を持ってもらえればと思います。

「ノートテイク」って?

「ノートテイク」を知っていますか? ノートテイクは、聴覚障がい学生が、ほかの学生と一緒に、不自由なく授業に参加できるように、授業内の発言や、その場の音情報などを文字にして、同時進行で書き伝える筆記通訳のことです。

聴覚障がいの学生は授業を受ける際、耳が不自由な分、得られる情報はどうしても少なくなってしまう。高校までの授業は、多くの場合、教科書などの視覚的な教材をもとに進められます。しかし大学の授業では、教科書を扱うよりも、話をする事で進められることが多いと思います。そのため、高校までと同じように視覚的な情報を頼りに授業を受けることは、難しくなります。授業の理解を補うためにも、授業内の聴覚情報(授業内の発言や、チャイムの音など)を視覚情報として得る必要があるのです。

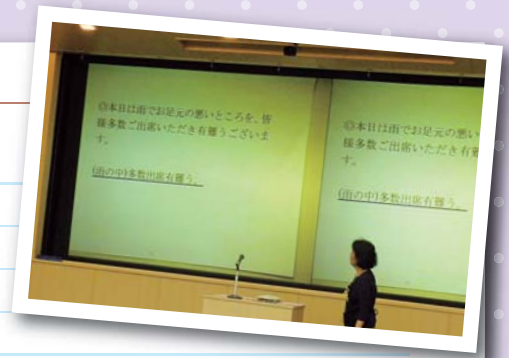
よく、「ノートテイクとは聴覚障がい者の代わりにノートを取るもの」とだと、誤解されがちですが、板書は聴覚障がい学生自身が書き取ります。後から確認するために取るメモや記録と違い、ノートテイクは「利用者が今見るもの」「今この場の参加を保障するもの」であり、質問にも即答えられるよう同時通訳を目的としています。よってノートテイクは、あくまで授業の様子をリアルタイムで伝え、耳から入る聴覚情報に関してのみ文字にしていくのです。

リアルタイムで伝える同時通訳というと、手話が挙げられますが、手話ができない人も多く、ノートテイクは手話の代わりとしても行われます。つまり、「文字による通訳」と言えます。また、最近ではパソコンを使ったPCテイクが主流になりつつあるようです。

大学コンソーシアム京都では、このノートテイクを行う人(=ノートテイク)を養成する講座を、京都市福祉ボランティアセンター、要約筆記サークル「かたつむり」と共催で開講しています。



養成講座では どんなことをするの？



今年の5月、初心者向けのノートテイク養成講座がキャンパスプラザ京都で開かれた時の模様を伺い、まとめてみました。

講座の内容としてはまず、聴覚障がい学生やノートテイクの学生本人から話を聞くことから始まり、その後ノートテイクの実技に入りました。実技では、主に、①要約筆記 ②略語の使用 ③採点を行ったようです。

①の**要約筆記**とは、人の発言を、内容を変えずに短くまとめ、書き取ることです。まず講座では意識の練習を行います。話す速さが1分間に60～70字程度に対して、文字数でいえばその2割程度しか書けないので、要約して書く必要があります。要約の手法としては、

- (1) 省く……重複する語句を省く。
- (2) 縮める…回りくどい表現はせず、簡潔明瞭にする。
- (3) 換える…別の表現に置き換える。
- (4) 補う……原文にはない情報でも理解を補うのに必要なものは書き加える。以上の4点が挙げられます。正確に、短時間で、必要不可欠な情報を伝えられなければなりません。

②の**略語の使用**とは、速く書き取るために略語、略号、略称などを用いて筆記を早めることです。例えば、「コンソーシアム」というキーワードが授業内で何度も出てきた場合、その語句が使われるたびに、いちいち書いていたのでは、時間がかかってしまいます。話し手は待つてはくれないので、話に追いつくためにも、◎などといった略号に置き換える必要があります。略語を使用することで筆記のスピードは格段に上がります。

③の**採点**では、ペアになって採点します。肝心な情報がきちんと筆記できているかどうかチェックを行います。聴覚障がい者はノートテイクを見て、レポートを書き、テストに臨み、成績評価を受け、単位を取得することになります。「講義のポイント」を落とさず、しっかりと伝えることが大切な訳です。

講座参加者35名のうち、21名が学生でした。また、参加者の約60%がノートテイク未経験者でしたが、講座後のアンケートでは、多くの方から「満足」「おおむね満足」という回答を得られたとお聞きしました。参加者の意見としては「実技が大変参考になった」、「改めて興味が持てた」、「学生(ユーザー、テイク)の話が聞けて参考になった」など、前向きなものが多く見られたとの事です。

なお、次回のノートテイク養成講座は、来年2月に経験者向けの講座が予定されています。



まとめ

ノートテイクというのは、聴覚障がい者にだけでなく、自分でペンを握れず、板書を写せないような身体障がい者に対しても行われる場合があります。その場合は、聴覚障がい者のときとは異なり、授業内の発言はユーザー自身が聞き取ることができるので、ノートテイクする情報内容も変わってきます。どんな障がいを抱えた人でも生活しやすい環境、ノーマライゼーション(=障がいのある人ない人も関係なく、誰もが一人の人間として同じように社会で生活する考え方)を意識して日常生活を送っていけたら、と私は思っています。

高等教育研究推進事業部

FD関係事業

2011年度 京都FD執行部塾を開催しました。

- 【日時】2011年6月18日(土)
 【場所】大谷大学
 【講師】池田輝政氏(名城大学 教授、元副学長・理事)
 「FD推進におけるトップマネジメントの役割～名城大学の取組を例に～」
 【参加者数】31名
 コンソーシアム加盟校の学長・副学長先生を対象に執行部の立場でFDを推進してきた経験を元にトップマネジメントがFD推進で果たす役割や留意点などをお話いただきました。



高等教育研究推進事業部

SD関係事業

2011年度大学職員共同研修プログラムを実施しました。

プログラム名	開講日	対象	参加人数
ビジネスマナー研修(基礎)	3/24(木)、25(金) 6/10(金)	新任者	57人
マーケティング研修	8/9(火)	勤続3年以上	43人
リーダーシップ研修	8/10(水)	中堅職員以上	28人
交渉術研修	9/2(金)	中堅職員以上	46人
メンタルヘルス研修	9/6(火)	全職員	30人

総務・広報部

全国大学コンソーシアム協議会

第8回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム

- 【日時】2011(平成23)年9月10日(土)～2011年9月11日(日)
 【場所】熊本学園大学
 【主催】全国大学コンソーシアム協議会
 【メインテーマ】「地域新時代における大学の社会貢献」
 【参加者数】合計:366名(講師など含む)
 【基調講演】「大学発の地域企業として65年・経緯と現状」
 船津 昭信氏(一般財団法人 化学及血清療法研究所理事長)
 【シンポジウム】
 幸山 政史氏(熊本市長)
 村田 信一氏(熊本県副知事)
 潮谷 義子氏(長崎国際大学学長、前熊本県知事)
 船津 昭信氏(一般財団法人 化学及血清療法研究所理事長)
 【コーディネーター】谷口 功氏(高等教育コンソーシアム熊本会長、熊本大学学長)
 【分科会参加人数】

1日目	第1分科会	地域を支える学生の力	103人
	第2分科会	大学コンソーシアムサテライトキャンパスの活用	57人
	第3分科会	コンソーシアムの組織運営	72人
2日目	第4分科会	大学間連携によって進めるFD・SDの実効化	97人
	第5分科会	環境政策と地域貢献	50人
	第6分科会	eラーニングの可能性	74人



大学コンソーシアム京都 単位互換科目 海外研修科目実施報告



京都ノートルダム女子大学
人間文化学部 英語英文学科

大山 由衣さん(右)

2011年2月16日～3月20日、龍谷大学国際文化学部企画短期留学(オーストラリア・メルボルン)に参加。

留学体験談

私がメルボルンで得たもので一番大きかったのは、異文化交流でした。たまにさまざまな言語が飛び交うこのクラス(*1)で、私はとても貴重な体験をたくさんすることができました。その中で最も印象深く残った経験はアラビア人のクラスメートの家を訪ねたことでした。元々私は少しアラビア語を習っていたので、アラビアの文化を教えてもらおうと思ったのがきっかけでした。まず初めにヘンナ(*2)を書いてもらったり、アラビアの衣装を着たり、料理をご馳走になったり、ダンスを披露してもらったりしました。また、普段は神秘的のヴェールで隠れている彼女の姿を見ることもできました。オーストラリアの文化だけではなく、アラビアの文化まで体験できました。この体験で私は異文化をより深く知るためのツールとして英語があるということを実感したので、これからも英語力向上に力を入れ、もっと異文化コミュニケーションをはかれるように活かそうと思いました。

*1 本プログラムは、世界各国からの留学生と机を並べて英語を学ぶという内容であったため。
 *2 植物染料(ヘンナ)を使ったボディペインティングの一種

2011年度開講 海外研修科目一覧(※申込受付は既に終了しています)

プログラム名	派遣先	所在国	期間
ポストンサマーセッション	昭和女子大学 ポストン	アメリカ ポストン	2011年8月15日～ 2011年9月13日
龍谷大学国際文化学部企画短期留学(オーストラリア・メルボルン)	Deakin University	オーストラリア メルボルン	2012年2月16日～ 2012年3月18日
国際文化交流～五感で学ぶオーストラリアのもてなし文化	Gordon TAFE	オーストラリア メルボルン	2011年9月3日～ 2011年9月17日



単位互換科目は、単位互換に関する包括協定書を取り交わした全ての大学の学生に向けて開講されています。

あなたも、世界に飛び出ませんか?

お問い合わせは、国際連携プログラム開発推進委員会事務局(大学コンソーシアム京都内)まで
 E-mail: kcai-office@consortium.or.jp Webサイト: <http://kcai.consortium.or.jp/>

◆ 第9回SD(スタッフディベロップメント)フォーラム

全国の大学職員の研修・交流の場として「SDフォーラム」を開催しています。9回目を迎える今年度は、メインテーマを「大学職員のキャリアデザイン」として、職員のキャリアに注目。基調講演に続いて、6つの分科会を設け、先進的な取り組みを行ってられる大学等より事例報告を受け、大学における協働が切り開く職員能力向上の可能性について多角的に検討します。また、各分科会で参加者全員が交流できる機会を設け、SDフォーラムで得られた成果を今後の個別大学・短期大学における人事政策や人材育成に活かしていくことを目指します。

テーマ 大学職員のキャリアデザイン
開催日 2011年10月23日(日) 10時～17時30分
会場 キャンパスプラザ京都
 (既に定員充足のため追加のお申し込みはお受けできません。)

◆ 第14回京都国際学生映画祭

今年で14回目を迎える京都国際学生映画祭は、京都周辺の学生が主体となって、企画・運営を行っている日本最大の国際学生映画祭です。国内外の学生作品を募集し、入選作品を上映するコンペティションプログラムを中心としており、その中からグランプリ他各賞を決定します。その他にもさまざまな視点からのアプローチを試みた特別企画や連携企画も開催しています。

学生がつくった映画を、学生が上映する意義。それは学生が今何を感じ、何を想い、何を表現したいかを率直に発信できることにあります。その映画がもたらすもの。それは新しい発想との出会い、さまざまなかたちの「出会い」となるでしょう。京都国際学生映画祭は、映画に関わる人の世界を広げるきっかけとなることを目指します。



成長プログラム

映画祭実行委員は、審査や企画立案をとおして作家や映像作品と向き合います。映像作品について語り合うことは、自分の生き方や価値観を交換する場となります。そこで自分が何に興味関心があるのかを自らに問う機会となり、自らの問題意識を育てそれが大学での学びの土台となります。また、企画立案や運営において問いをもち、その必然性や根本的な問題を考えることで、問題発見能力や問題解決能力を育成していきます。

大学生の学ぶ目的や意識が希薄になったといわれる状況の中で、一過性のものではない主体的な人材育成は、学問を学ぶ上でも社会人としても求められているものです。単なるイベントの成功を目指すだけでなく、自己成長を促す場となることを京都国際学生映画祭は目指しています。

開催日 2011年11月19日(土)～11月26日(土)
会場 11月19日～25日:京都シネマ
 11月26日(授賞式):京都文化博物館フィルムシアター

企画概要 (1)コンペティションプログラム
 (2)特別企画
 ・関西学生映像イズム(関西学生作家特集)
 ・“Listen”to Film(映画音楽企画)
 ・オープニング&クロージング上映
 ・最終審査員作品上映
 (3)連携企画
 ・京都府高等学校芸術文化連盟放送専門部連携企画
 ・第23回東京学生映画祭相互作品上映

料金 一日券:1,000円(予定)
 フリーパス券:1,500円(予定)

チケット取扱 京都シネマ他にて発売予定

京都国際学生映画祭実行委員会 事務局

〒600-8216
 京都府京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都内
 TEL:075-353-9430 FAX:075-353-9105
 E-mail:info.2011@kisfvf.com



◆ 第9回高大連携教育フォーラム

「高大連携教育フォーラム」は、大学コンソーシアム京都も加盟する「京都高大連携研究協議会」が主催し、高等学校・大学間の連携・接続問題における「国内動向の情報共有と京都における取り組みの情報発信および事例研究」を趣旨として開催し、例年全国各地から高等学校・大学の関係者に多数ご参加をいただいております。

第1部は基調報告・シンポジウム、第2・3部では分科会形式で各テーマ設定に基いた高等学校・大学の現状報告の後、意識共有・情報交換を行っています。

開催日 2011年12月2日(金) 9:30～17:00
会場 キャンパスプラザ京都
テーマ 新学習指導要領が求める学力とは
プログラム 第1部

【基調報告】 テーマ「社会・経済の変遷と求められる人物像の変化」
 【報告者】 桐村晋次(神奈川大学特別招聘教授)
 【シンポジウム】 テーマ「新学習指導要領の背景にある学力観を探る～高大接続の観点から～」

第2部
 【分科会I】 「入試」・「キャリア」
 第3部

参加費 【分科会II】 「表現技法」・「数学」・「英語」・「理科」
申込方法 京都府内の高等学校・大学関係者1,000円・それ以外2,000円
 本財団のホームページからWEBにて申込(先着順)
 各分科会詳細や申込方法等詳細は、ホームページにて公開します。

◆ 京都学生芸術普及委員会(ArtsBar2011)

京都学生芸術普及委員会(ArtsBar2011)は加盟11大学の展覧会情報を中心とした共同広報を行います。また、市民向け展覧会ツアーやワークショップなどのイベントを開催することにより、芸術・文化に対する興味・関心を深め、慣れ親しんでいただく企画を考えています。

活動に参画する学生にとっても様々な分野の学生が大学間の枠を超え組織的なプロジェクト運営・管理・広報・イベント運営に関する能力を身につけられる「実践的な学びの場」です。

主催 公益財団法人 大学コンソーシアム京都
企画・運営 京都学生芸術普及委員会(ArtsBar2011実行委員会)
情報提供(予定) 京都市立芸術大学、京都教育大学、京都工芸繊維大学、池坊短期大学、京都嵯峨芸術大学、京都嵯峨芸術大学短期大学部、京都精華大学、京都造形芸術大学、京都橘大学、成安造形大学、大阪成蹊大学芸術学部

●ブログ:<http://artsb.exblog.jp/>
 ●twitter:<http://twitter.com/#!/Artsbar2011>
 上記メディアにて芸術関連のイベントの紹介や取材日記を書いています。





成長プログラムとして

私たちは、京都学生祭典をイベントとしてだけでなく、産・官・学・地域連携による多様な学生の「人材育成の場」としても考えています。

グローバル化の進展や教育の質の向上が叫ばれる中、「学士力」「社会人基礎力」といった「学びを現実の課題に適用し、チーム一丸となり粘り強く解決していく力」の育成が、ますます重要視されてきています。また、「チャレンジ精神」や「外国語によるコミュニケーション能力」等も、企業が求める人材像として近年、注目されています。

このような背景のもと、京都学生祭典実行委員会への支援をとおして、本事業を学生にとっての「気づき・学び・成長」の場としていくと共に、新しい人材育成のあり方を学生と共に模索していきたいと考えています。

第9回京都学生祭典

~Kyoto Intercollegiate Festa~

日程・会場

2011年10月9日(SUN) 11:00-20:15
平安神宮 (Heian Jingu Shrine)
岡崎公園一帯 (Okazaki Park Area)



産・官・学・地域よりご支援、ご協力をいただき10月9日(日)に平安神宮・岡崎公園一帯にて開催する運びとなりました。昨年は悪天候の中、二日間で延べ20万3500人もの方々にご来場いただくことができました。

今年は「深・京都学生祭典」というコンセプトのもと、より多くの方々へ京都学生祭典という活動を知っていただき、また、昨年以上にひとりでも多くの来場者・出場者の方々楽しんでいただける祭を目指します。

12:40~13:10 / 神宮道

JINGU Opening Parade

華々しい幕開け!今年には京都と東北のゆるキャラたちが登場!

13:10~17:30 / 神宮道

京炎 そでふれ!
全国おどりコンテスト

パワー溢れるパフォーマンスで、神宮道一帯をおどり一色に染め上げる!

12:00~15:30 / 京都会館

Kyoto Student Music Award

学生が学生の夢を応援!賞金総額100万円の音楽コンテスト!

13:30~15:30 / 京都会館

Dream Orchestra

大学交響楽団などを集めて、一日限りの夢の学生オーケストラを結成!

13:30~17:00 / 京都会館

SAI
—芸術・ファッション×京イズム—

京都の芸大生がファッションショーや芸術作品を通して「京都」を発信!

11:00~17:30 / 岡崎グラウンド

KYO-SENSE博

企業や団体の先端エコ技術と学生の知恵が融合した博覧会を開催!

11:00~17:30 / 岡崎グラウンド

げんきっずスタジアム 2011

学生と企業が連携し、子どもたちに楽しんでもらえる企画を展開!

11:00~17:30 / 岡崎グラウンド

そでふれ the world

「京炎 そでふれ!」を子どもたちと様々な形で楽しむことができる企画!

11:00~18:00 / 岡崎都市公園

緑日

留学生による多国籍料理や京野菜を使用した京料理ブースを展開!

18:20~20:15 / 平安神宮

Grand Finale

コンテストの最優秀団体のパフォーマンスなどで有終の美を飾る!

お問い合わせ

京都学生祭典実行委員会 事務局
〒600-8216
京都府京都市下京区西洞院通塩小路下ル
キャンパスプラザ京都内
TEL:075-353-9432 FAX:075-353-9431
E-mail:festa@consortium.or.jp
※キャンパスプラザ京都は月曜休館日です。

京都華頂大学

本学は、京都の中心にありながらも周りを歴史的的文化遺産に囲まれ、四季折々の自然美も豊富なシティーキャンパスです。同じキャンパスには華頂短期大学も併設しており、学生同士が共有する目的や関心事に向けて、お互い学び合い助け合いながら知識やスキルを高めていくことが大切と考えています。このような学生主体の活動を通じたピア・エデュケーションの取り組みを通して、自ら考え行動し、新しい社会づくりに貢献できる女性を育成します。

